

みらい飼料株式会社 八戸工場

【家畜用飼料製造・販売】

農場から食卓まで安心・安全な フードチェーンの確立を目指して

社名の「みらい」に込めたのは、「日本の食を担う仕事を通じ、自分たちの手で未来をつくり出したい」という願い。受け身ではなく、自ら進んで仕事をしていくという、これからの畜産に関わる企業のあるべき姿を表しています。

みらい飼料(株)は2015年に操業開始。同じ八戸飼料穀物コンビナート内にある中部飼料(株)と、原料選定から畜産物の販売まで手がける伊藤忠飼料(株)の合併会社で、豚・鶏用の飼料製造を両社から受託しています。製造された飼料は、おもに北東北3県の畜産農家のもとへ届けられているため、八戸工場は東北の畜産業の重要な拠点といえます。

2019年にはISO22000(食品安全マネジメントシステム)認証を取得。飼料製造の立場から安心・安全なフードチェーンの確立を目指しています。現場で働く社員は20~30代が多く、地元出身者がほとんど。新人研修や管理職研修などの教育制度も充実しています。



会社概要

■みらい飼料株式会社 八戸工場

〒039-1161
八戸市大字河原木字海岸 24-6
Tel.0178-28-7915
HP: -

操業開始年月 2015年10月
従業員数 25名(2019年9月13日現在)

現在採用の予定はありません

先輩の 声

コンピュータ操作でできる分、慎重に…。 奥深い配合飼料業界、おすすめです

「畜産飼料の製造、と聞くと「力仕事」をイメージする人もいるかもしれませんが、でも実際は自動化が進み、機械操作がほとんどです。操作を間違えたら大変。朝礼での情報交換をはじめコミュニケーションを大事にしています。気温によって加工するときの温度を変えなく



てはならなかったりと奥が深い仕事だから、日々改善できる点を考えなくては いけません。もともと多くないですが、さらに残業を減らそうと思えばやる気が出ます(笑)。飼料業界の現場は交替勤務があつて大変…と思われるかもしれませんが、その分お給料にも反映されるし、おすすめですよ!



製造課 北田 大也さん(22)
八戸市出身・在住 [2015年入社]